

平成 2 3 年 度

# 業 務 概 況

(平成 2 2 年度事業)



峡南保健福祉事務所



## 目次

1  峡南保健福祉事務所の沿革	1
2  管内の概況	3
(1) 概況及び管内図	3
(2) 管内の面積・人口・世帯数	4
3  峡南保健福祉事務所の組織等	5
(1) 組織と業務分掌	5
(2) 職種別職員配置状況	6
4  業務の概況	7
福祉編	7
【福祉課】	8
(1) 管内社会福祉施設の設置状況・一覧	8
(2) 各種福祉関係団体の状況	13
① 県の福祉関係機関・団体	13
② 管内福祉関係団体	14
③ 町社会福祉協議会の状況	15
(3) 障害福祉	16
① 身体障害者・知的障害者福祉業務の状況	17
② 身体障害者手帳交付数（障害別）	18
③ 身体障害者手帳交付数（等級別・年齢別）	19
④ 療育手帳交付数（障害程度別・年齢別）	20
(4) 児童福祉、民生委員・児童委員	21
① 保育所等の状況	22
② 町別民生委員・児童委員及び主任児童委員の状況	23
③ 民生委員・児童委員の活動状況	24
(5) 母子・寡婦福祉	26
① 母子・寡婦等福祉資金貸付金等の状況	27
【生活保護課】	28
(1) 生活保護等の状況	28
(2) 被保護世帯数及び世帯類型の推移	29
(3) 町別保護状況	30
(4) 保護開始・廃止の状況	31
【長寿介護課】	32
(1) 高齢者福祉の状況	32
(2) 介護保険運営状況①（被保険者数、認定者数）	33
介護保険運営状況②（受給者数）	34
(3) 管内事業所数一覧表	36
(4) 指導監査の状況	37
① 集団指導実施結果	37
② 実地指導実施結果	37

保健編（峽南保健所）	39
<b>【衛生課】</b>	40
（1）食品衛生業務	40
① 許可を要する施設数及び監視状況	40
② 町別営業許可施設数	41
③ 許可を要しない施設数及び監視状況	41
④ 各種届出状況等一覧	42
⑤ 食品行商届状況	42
⑥ 平成22年集団食中毒発生状況	42
⑦ 食品別不良（違反）・苦情状況	42
⑧ その他の食品衛生対策状況	43
（2）薬事業務	44
① 薬事関係施設及び監視状況	44
② 薬事関係町別許可状況	44
③ 毒物劇物関係施設及び監視状況	45
④ 毒物劇物関係町別登録状況	45
⑤ 麻薬・向精神薬関係施設及び監視状況	46
⑥ 麻薬・向精神薬関係町別許可（施設）状況	46
⑦ 薬物乱用防止運動	46
⑧ 不正大麻・けし撲滅運動	46
（3）狂犬病予防及び動物愛護管理業務	47
① 狂犬病予防法関係	47
② 動物愛護管理業務	47
（4）水道業務	49
① 施設数、監視指導状況等	49
② 町別施設数	49
（5）生活衛生業務	50
① 生活衛生営業関係	50
② その他の生活衛生関係	51
（6）献血業務	52
<b>【地域保健課】</b>	53
（1）医務業務	53
① 監視、指導	53
② 峽南地域保健医療推進委員会	53
③ 専門委員会	54
④ 医療施設	56
⑤ 医療従事者数（従事他）	57
⑥ 平成21年管内人口動態調査	57
⑦ 骨髄バンク登録受付	58
⑧ 臓器移植普及推進	58
⑨ 救急医療	58
⑩ 大規模災害時医療救護支援	59
（2）感染症対策	60
① 感染症発生届	60
② 法第15条による積極的疫学調査	60
③ エイズ・特定感染症対策	60

④ 肝炎対策	61
⑤ 普及啓発	61
⑥ 新型インフルエンザ対策	61
(3) 予防接種	62
① 定期予防接種の個別接種実施状況	62
② 定期予防接種町別実施状況	62
(4) 結核予防対策	63
① 健康診断、予防接種実施状況	63
② 一般住民検診実施状況	63
③ 町別登録者状況	64
④ 結核診査協議会の状況	65
⑤ 患者管理検診及び接触者健診実施状況	65
⑥ 定期外(まん延地区)検診実施状況	66
⑦ 結核定期検診病状調査事業	66
(5) 精神保健福祉対策	67
① 町別措置入院者数	67
② 町別自立支援医療承認者数	67
③ 町別精神障害者保健福祉手帳所持者数	67
④ 精神障害者通報等件数	67
⑤ 相談、訪問指導	67
⑥ 峡南地域セーフティネット連絡会議(自殺対策)	67
⑦ 出張メンタルヘルス講座	68
⑧ メンタルヘルス健診モデル事業	68
⑨ 組織育成	68
⑩ 社会適応訓練事業	68
⑪ 社会復帰施設	68
⑫ 地域生活援助事業(グループホーム)	68
⑬ 地域活動支援センター	68
<b>【健康支援課】</b>	69
(1) 看護推進業務	69
① 保健師、助産師、看護師就業状況	69
② 保健師現任教育	69
③ 地域看護推進	70
④ 看護普及啓発事業	71
(2) 健康づくり推進事業	72
① 特定健診・特定保健指導担当者会議	72
② 地域・職域連携推進協議会	72
③ 健康・福祉まつり	72
④ 禁煙・分煙推進事業	72
⑤ 出前講座	72
(3) 栄養改善関係	75
① 栄養指導の実施状況	75
② 給食施設指導	77
③ 栄養調査等	79
④ 組織の運営支援	79
⑤ 町に対する支援	79

⑥ 健康づくりのための運動指導	79
⑦ 免許関係事務の状況	79
(4) 歯科保健事業	80
(5) 母子保健対策	81
① 長期療養児等療育相談事業	81
② 母子保健推進業務	83
③ 小児医療対策	84
④ 先天性代謝異常検査	84
⑤ 新生児聴覚スクリーニング検査	84
⑥ 特定不妊治療費助成事業	84
⑦ 管内愛育組織の状況	85
(6) 難病対策	88
① 特定疾患医療費受給者数(年代・性別)	88
② 町別難病(特定疾患)医療受給者数	89
③ 難病(特定疾患)に関する相談等の状況	89
④ 難病(特定疾患)医療受給者の状況	89
⑤ 難病患者地域支援対策推進事業	89
(7) 保健指導	90
① 所内相談	90
② 家庭訪問	90
(8) 実習、研修指導	90
① 看護学生実習	90
② 医師臨床研修	90
③ 栄養士臨地実習	90

## 1 峡南保健福祉事務所の沿革

昭和19年10月	1日	身延保健所は、南巨摩郡身延町梅平の旧遠藤医院を仮庁舎として発足。管轄区域は西八代郡、南巨摩郡の3町33村、管内人口118,820人、健民修練所として、国民体位の向上、心身錬成に重点が置かれた。
昭和24年	9月 1日	保健所法の改正によりC級保健所となる。
昭和25年	7月 1日	西八代郡上九一色、大塚、上野、市川大門、山保、高田、大同の各町村は甲府保健所に南巨摩郡増穂、鯉沢、五開の各町村は小笠原保健所にそれぞれ移管される。性病診療所併設される。
昭和26年	9月	社会福祉事業法第13条に基づき南巨摩福祉事務所として発足（南巨摩地方振興事務所に「福祉課」併任）
昭和26年	9月24日	身延町身延1740番地に移転、庁舎新築
昭和27年	11月 1日	優生保護相談所が保健所に併設される。
昭和34年	3月31日	併設性病診療所が廃止となる。
昭和34年	8月	機構改革により郡ごとに福祉事務所が設置され8事務所となる。
昭和35年	10月 1日	従来のABC別保健所区分は型別に分類され、僻地型のL5型保健所となる。
昭和39年	10月 1日	福祉事務所に家庭児童相談室が設置される。
昭和43年	4月 1日	機構改革により県内5福祉事務所となる。
昭和49年	6月29日	身延町丸滝宮ノ前569番地に新庁舎落成
昭和58年	4月 1日	機構改革により予防課が地域保健課に変更となる。
昭和59年	4月 1日	保健所の行政区域変更により、保健所の管轄区域7町に三珠町、市川大門町、増穂町、鯉沢町が加わり、11町となる。
平成 4年	4月 1日	機構改革により衛生課が衛生・環境課となる。
平成 9年	4月 1日	地域保健法全面施行
平成13年	4月 1日	機構改革により、身延保健所は峡南福祉事務所と統合され、峡南地域振興局福祉部（身延保健所）となる。 衛生課・環境課の環境業務が林務環境部に移管することにより衛生課に、保健指導課が健康支援課となる。

- 平成15年 3月 1日 南部町、富沢町が合併に伴い、新「南部町」が誕生し、管轄町が1減となる。
- 平成16年 9月13日 下部町、中富町、身延町が合併し、新「身延町」が誕生し、管轄町が2減となる。
- 平成17年10月 1日 三珠町、市川大門町、六郷町が合併し、「市川三郷町」が誕生し、管轄町が2減となる。
- 平成18年 3月 1日 上九一色村が甲府市、富士河口湖町に分村合併となり、管轄区域は6町となる。
- 平成18年 4月 1日 機構改革により峡南地域振興局福祉部（身延保健所）は、峡南保健福祉事務所（峡南保健所）と名称変更、保健所は南巨摩合同庁舎に移転し、福祉課、生活保護課、長寿介護課、衛生課、地域保健課、健康支援課の6課となる。
- 平成22年 3月 8日 増穂町と鯉沢町が合併して「富士川町」が誕生し、管轄町は5町となる。

## 2 管内の概況

### (1) 概況及び管内図

峡南地域は、西八代、南巨摩の2郡にまたがる5町からなり、県の南西部に位置し、日本三大急流の一つに数えられる富士川に沿って南北に延びている。北部は甲府盆地に、南部は静岡県に隣接し、東部は御坂山塊、西部は赤石山脈となっている。甲府盆地に接する北部に平坦地がみられるほか、一般的に急峻な地形で、全体の約85%を林野である。

峡南地域の面積は県全体の約23.7%であるのに対し、人口は57,425人で6.7%となっている。(平成23年4月1日県推計人口)

昭和40年代後半から顕著になった過疎化現象が今も続いており、65歳以上の高齢者が地域人口に占める割合(高齢化率)も年々上昇し、平成22年4月1日現在で32.8%に達し(高齢者福祉基礎調査)、県内で最も高齢化率が進行している地域である。

なお、生活保護業務については峡南5町のほか、平成18年度から中巨摩郡昭和町も管轄している。



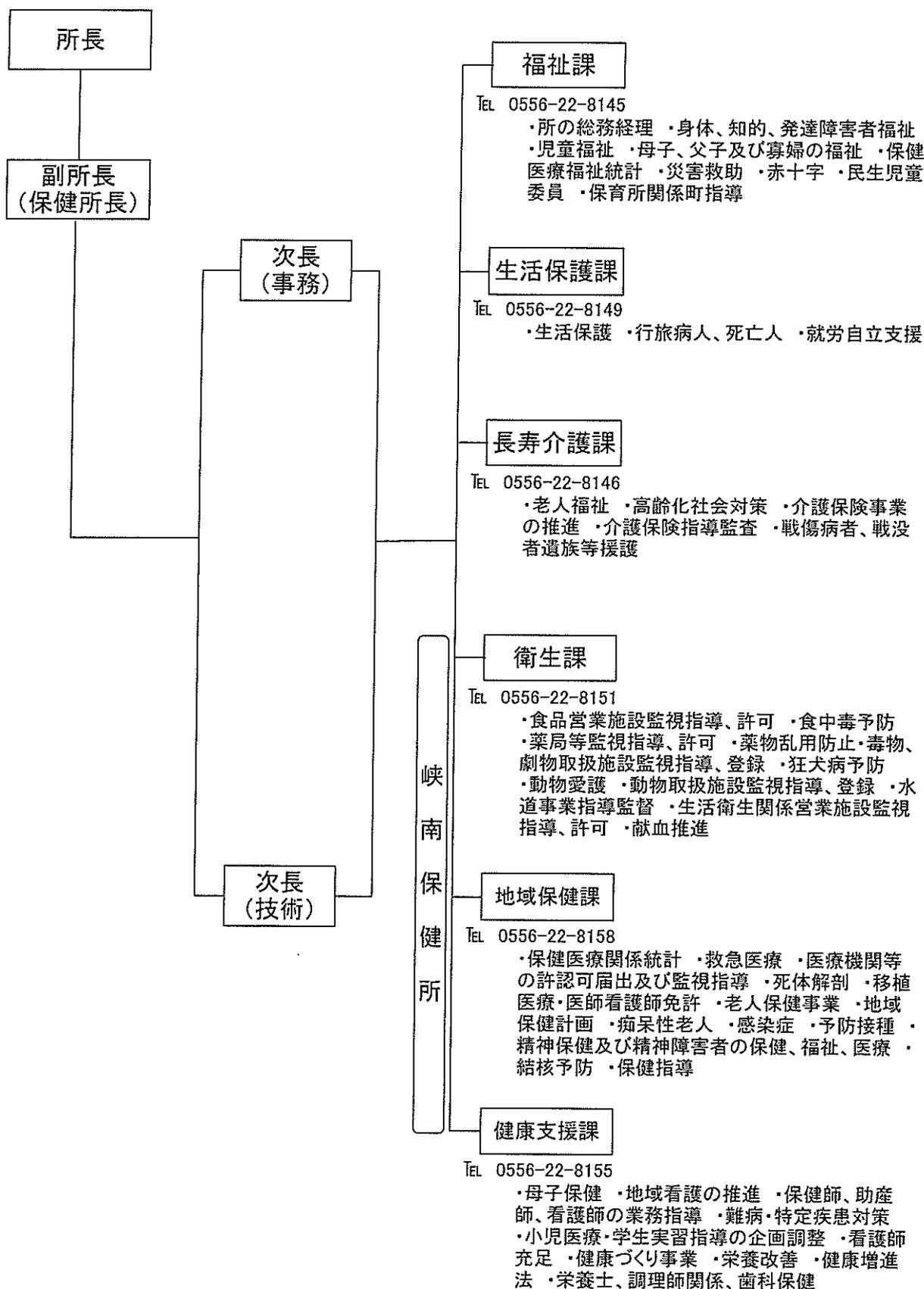
## (2) 管内の面積・人口・世帯数

町名	面積 km <sup>2</sup>	区分	17年国勢調査 (A)	22年国勢調査 速報値 (B)	増減数 (B)-(A)	増減率 ((B)-(A)) /(A)	23.4.1推計人口 (C)	増減数 (C)-(B)	増減率 ((C)-(B)) /(B)
市川三郷町	75.07	人口	17,939	17,113	△ 826	△4.6%	16,935	△ 178	△1.0%
		世帯	6,057	6,074	17	0.3%	6,088	14	0.2%
西八代郡計	75.07	人口	17,939	17,113	△ 826	△4.6%	16,935	△ 178	△1.0%
		世帯	6,057	6,074	17	0.3%	6,088	14	0.2%
富士川町	111.98	人口	17,405	16,255	△ 1,150	△6.6%	16,135	△ 120	△0.7%
		世帯	5,907	5,749	△ 158	△2.7%	5,748	△ 1	△0.0%
早川町	369.86	人口	1,534	1,247	△ 287	△18.7%	1,202	△ 45	△3.6%
		世帯	763	681	△ 82	△10.7%	668	△ 13	△1.9%
身延町	302	人口	16,334	14,460	△ 1,874	△11.5%	14,248	△ 212	△1.5%
		世帯	5,931	5,587	△ 344	△5.8%	5,546	△ 41	△0.7%
南部町	200.63	人口	10,254	9,012	△ 1,242	△12.1%	8,905	△ 107	△1.2%
		世帯	3,201	3,086	△ 115	△3.6%	3,062	△ 24	△0.8%
南巨摩郡計	984.47	人口	45,527	40,974	△ 4,553	△10.0%	40,490	△ 484	△1.2%
		世帯	15,802	15,103	△ 699	△4.4%	15,024	△ 79	△0.5%
峡南計	1,059.54	人口	63,466	58,087	△ 5,379	△8.5%	57,425	△ 662	△1.1%
		世帯	21,859	21,177	△ 682	△3.1%	21,112	△ 65	△0.3%
山梨県	4,465.37	人口	884,515	862,772	△ 21,743	△2.5%	858,247	△ 4,525	△0.5%
		世帯	321,261	327,642	6,381	2.0%	327,215	△ 427	△0.1%

昭和町	9.15	人口	16,764	17,646	882	5.3%	17,982	336	1.9%
		世帯	6,565	7,154	589	9.0%	7,357	203	2.8%

### 3 峡南保健福祉事務所の組織等

#### (1) 組織と業務分掌



(2) 職種別職員配置状況

(平成23年4月1日現在)

区分	分	所	副所	次	福祉課	生活保護課	長寿介護課	衛生課	地域保健課	健康支援課	計
事務職員	員	長 1		長 1	2	3	3				10
技術職員	医師		1								1
	獣医師							2			2
	薬剤師							2			2
	保健師			1					2	2	5
	管理栄養士									1	1
	臨床検査技師								1		1
	精神保健福祉士								1		1
	理学療法士										0
	その他										0
	小計		0	1	1	0	0	0	4	4	3
非常勤医師	師					1					2
非常勤嘱託職員	員				2	1					3
臨時職員	員				1	1	1	1	1	1	6
山梨県食品衛生協会職員	員							1			1
合計		1	1	2	5	6	4	6	6	4	35

※上記表は実人数である。配置されている次の職員とその代替職員の関係は次のとおり。

育休中の職員：生活保護課(事務職員△1→代替臨時職員1)、長寿介護課(保健師△1→代替臨時職員1)、健康支援課(管理栄養士△1→代替臨時職員1)

休職中の職員：地域保健課(事務職員△1→代替臨時職員1)